



桜山女子学園大学と生活協同組合コープあいちが

「产学連携に関する協定」を締結 —地域活性化と学生の学びを推進—

桜山女子学園大学（愛知県名古屋市、学長：黒田由彦）と生活協同組合コープあいち（愛知県名古屋市、理事長：森政広）は、地域の活性化、教育・人材育成、学術的研究の推進を目的とし、产学連携に関する協定を2025年12月1日（火）に締結しました。

活動の中心はコープ本山（名古屋市千種区）とし、管理栄養士を目指す生活科学部管理栄養学科の学生が地域の方々と交流しながら、食育や健康に関する実践的な学びを深めます。今回の協定により、本学の教育現場ではPBL（課題解決型学習）を通じた実践的な学びがさらに充実し、地域と共に歩む大学の姿を発信していきます。

【主な協力事項と今後の取り組み】

- ・桜山女子学園大学生活科学部「管理栄養学科」とコープあいち「名古屋北ブロック」を窓口に連携
- ・地域を元気にする活動と人材育成の推進
- ・食材提供、調理・レシピ開発、POP制作、プレゼンテーションや学習会などを通じて、学生に実践的な学びの場を提供
- ・第一弾の活動は、コープあいちから提供された食材や加工品を用いて栄養バランスを考えた献立作成および学生による紹介などを予定



本件に関するお問合せ

桜山女子学園大学 生活科学部管理栄養学科

担当：及川 佐枝子（管理栄養学科准教授） 加藤 舞子（管理栄養学科助教）

TEL：052-781-4617（研究室直通）

メールアドレス：t-saeko@sugiyama-u.ac.jp（及川） maiko-k@sugiyama-u.ac.jp（加藤）

※連絡がつかない場合には広報課までご連絡ください。

桜山女子学園広報課（担当：中島、渡部）

TEL：052-781-5940 メールアドレス：kouhou@sugiyama-u.ac.jp